## 第 184 回 西洋料理アカデミー le 14 Juin '21 Restaurant Mitsu

# Porc sauté accompagne de puree au rhubarbe Pomme de terre et salade vert , herbes

「厚切りポークソテー 生姜風味のルバーブピューレ

じゃがいもとグリーンサラダ フレッシュハーブ添え」



(4人分) 豚ロース肉厚切り 300g 位 2 枚 ルバーブ 1 本 生姜大スプーン 1 じゃがいも 2 個 玉ねぎ 1/8 個 サニーレタス・リーフレタス・ルッコラ・クレソン・水菜等葉物野菜適量 イタリアンパセリ・チャービル・フェンネル等フレッシュハーブ適量 白ワインヴィネガー20cc ディジョンマスタード大スプーン 1 EXV オリーブオイル 80cc 塩・コショウ・グラニュー糖適量

- 1. 豚ロース肉は3センチ厚にカットし、常温に戻して置く。
- 2. サラダ用葉物野菜は、水洗いし手でちぎり、良く水を切っておく。
- 3. ルバーブは1センチ厚、生姜と玉ねぎはそれぞれみじん切りにする。
- 4. じゃがいもはハーフに切り塩をふり蒸して火を入れ、粗熱を取り皮をむき、食べやすい大きさに切りボール に入れる。
- 5. 鍋に3のルバーブと生姜を入れ火にかけ、グラニュー糖・塩・コショウを加え、よくかき混ぜながら火を入れる。ルバーブが溶けピューレ状になったら味を確認し、甘みと塩味を調える。
- 6. ボールに白ワインヴィネガー・ディジョンマスタード・塩・コショウを入れ、ホイッパーでかき混ぜながら EXV オリーブオイルを加え合わせ、ビネグレットソースを作る。
- 7. 4に3の玉ねぎと塩・コショウを加え、6を適量加え合わせ、味を調える。
- 8. 1の両面に塩・コショウし、熱したフライパンにオイルを使わず脂部分から焼き始める。
- 9. 充分に脂が溶けたら、肉の片面を香ばしく色付けてソテーし、半ば火を入れたら肉を返し、もう片面もじっくりとソテーし、火が入ったらバットに取り出して温かい所で充分に休ませる。
- 10. 9を切り分けて皿に盛り、休ませた時に出た肉汁をかけ、5.7.2.ハーブを添え、サラダに塩をふり、よくかきまぜた6のビネグレットソースをかける。

### Flan aux rhubarbe

### 「ルバーブ フラン」



(13 cm グラタン皿 3 個分・9 cm ココット 6 個分) 牛乳 60cc 生クリーム 60cc バニラビーンズ適量 全卵 2 個 グラニュー糖 85g 薄力粉 15g ルバーブ 1 本 無塩バター適量

- 1. グラタン皿・ココットの内側に無塩バター塗る。
- 2. ルバーブは1cm厚に切り、1に並べる。
- 3. ボールに全卵とグラニュー糖を入れ、ホイッパーでかき混ぜ、ふるった薄力粉を加え混ぜる。
- 4. 鍋に牛乳・生クリーム・バニラビーンズを入れ一沸かしし、3に加え混ぜ、濾し器で濾す。
- 5. 2に4を流し入れ、200℃に熱したオーブンで15分焼く



#### MEMO

「厚切りポークソテー」は、これからの暑い季節にぴったりです。豚肉に多く含まれる栄養成分ビタミン B1 は 夏バテ防止、疲労回復、ストレス解消にも効果的です。味付けは爽やかに「エーグル・ドゥース」。「甘酸っぱい」 美味しさがボン・マリアージュ!

生姜も加えた甘酸っぱいルバーブピューレで、涼し気にパワフルな夏の豚肉料理、オシャレにいかがですか。 初夏に収穫されるルバーブはタデ科の薬草「ダイオウ」の仲間の食用ダイオウで、西洋では含まれる爽やかな酸味を活かしてデザートに広く使われる季節の食材です。

濃厚な甘さにサッパリと酸味が効いたルバーブのフランは、フランスで定番のスイーツ。夕張産のルバーブ・ルージュが赤くとろけて、見た目も素敵ですね。

焼き上がり温かくても、冷めて落ち着いても、どちらでも美味しいですよ。